

液体洗剤詰替えモデル

案 参考資料 5

ボトルの共通化
⇒プラスチック製ボトルの再使用を可能に
⇒資源循環、減プラに貢献

消費者の選択を拡げる！

スーパー等小売店に洗剤企業が
共同で液体洗剤を充填する
装置を設置
★自治体が積極的に後押し

必要開発技術・製品
専用充填装置・ボトル

想定参加企業
ü花王
üサラヤ
üライオン
üP&G
üユニリーバ



大阪・関西万博で万博モデル
ボトルを販売
⇒世界に本モデルをアピール
⇒本モデルの社会普及を促進

消毒液ボトルリサイクルモデル

案

消毒液ボトルは単一素材(PE)のため、リサイクルが容易。しかし、その多くが1回の使用で廃棄

⇒ **回収する仕組みを作ること**でプラとして再利用が可能に

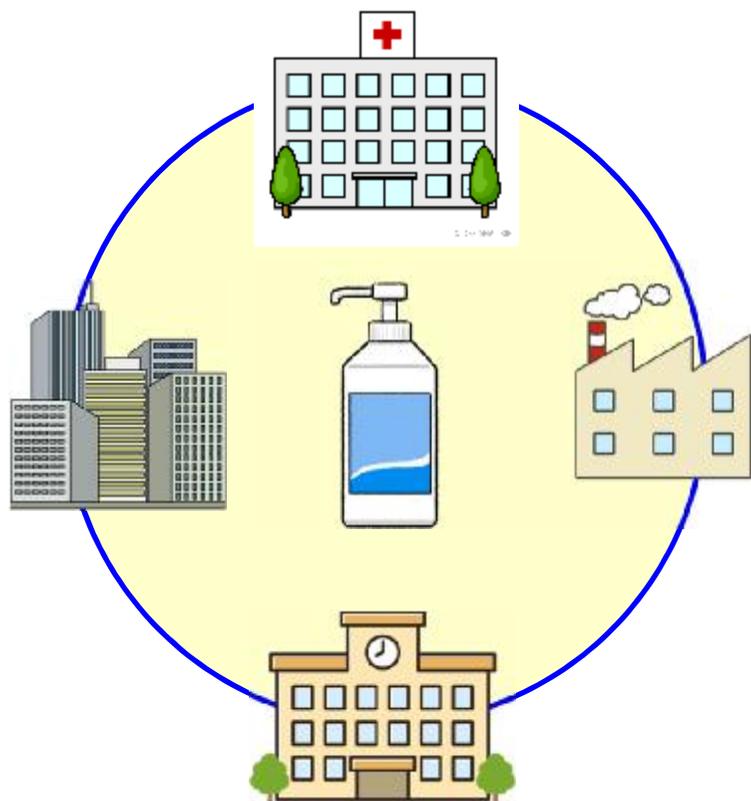
※詰替え用消毒液が市販されているが、法律上は禁止(事実上の規制緩和)

※病院をはじめ、詰替え用消毒液の使用はあまり進んでいない

プラリサイクルの
大阪府独自モデル

将来構想

他のプラ製品の
リサイクルに展開



専用回収BOXを大規模
事業所に設置
⇒回収・リサイクル



プラ To プラ リサイクル

大規模事業所の協力を得て、消毒液
ボトルのリサイクルを府内で実施

必要連携先

回収業者、プラリサイクル・成形企業

必要開発技術

ボトル用PEからのプラ製品開発(ボトル、容器類他)